

ソロモンのきらめく王国は、千年期におけるキリストの王国を予表する

聖書：列王上 10:1-24. 詩 72:1-8, 11, 17-19. 啓 11:15. 20:4, 6

- I. ソロモンのきらめく王国と、神の豊かな祝福の下での彼の隆盛は、千年期におけるキリストの王国の予表です——列王上 4:20 — 5:18 :
- A. 列王紀上第 9 章と第 10 章は、諸国の間におけるソロモンの栄光の絶頂を描写しています。
- B. ソロモンはイスラエルの王国の中で、彼の王国の光輝をもって栄光を得ました。これは千年期におけるキリストの予表です——列王上 10:1-24。
- II. キリストは二度目の来臨の時、彼にご自身の所有として与えられた地を所有し、全地に神の王国を設立し、こうして、地に対する神の権利を回復します——詩 24:1 :
- A. 詩篇第 24 篇 7 節から 10 節は、神の永遠の王国における来たるべき王としての勝利を得たキリストを明らかにします。
- B. エホバはイエスであり、イエスは、肉体と成って、十字架につけられ、復活した三一の神であり、彼は戦いにおいて強く、勝利を得られます——啓 5:5。
- C. 彼は、復活の中で彼の勝利者たちと共に戻って来て、地を彼の王国として所有する方です——ダニエル 2:34-35. 7:13-14. ヨエル 3:11. 啓 11:15. 19:13-14。
- III. 詩篇第 72 篇は、王として支配するキリストについてであり、王として支配するソロモンによって予表されています :
- A. 詩篇第 72 篇は、実際にはソロモン王についての詩篇です。彼は、王として支配する方であるキリストの予表です——マタイ 12:42 :
1. ダビデの子としてのキリストは、ダビデの王座と王国を受け継ぐ方です——マタイ 1:1. サムエル下 7:12-13. ルカ 1:32-33。
  2. キリストは、ダビデの苦難によって予表される地上での苦難の生活の後、天に昇りました。彼は今やそこで、ソロモンによって予表される王として支配しています——I コリント 15:25. 啓 17:14。
- B. 王として支配するキリストは、詩篇第 72 篇において、繁栄し盛んであった時の(列王上第 9 章—第 10 章)、王として支配するソロモン (マタイ 1:1. 22:42) によって予表されています。この事は、詩篇第 72 篇のタイトルと 1 節によって示されています :
1. 詩篇第 72 篇が啓示しているのは、キリストが地を王として支配して、すべての王が彼にひれ伏し、すべての諸国民が彼に仕えるということです——詩 72:1-8, 11。
  2. 詩篇第 72 篇は栄光ある絵であって、それは主が全地を回復し、所有し、王として支配することがどのようなものであるかについてです——詩 72:17-19。
  3. ソロモンによって予表されるキリストは、復興の時代の千年期において王として支配します——啓 20:4, 6. マタイ 19:28。

- IV. 「世の王国は、わたしたちの主と彼のキリストの王国となった。彼は永遠にわたって王として支配される」——啓 11:15 :
- A. キリストの王国は千年期です。それはまた神の王国でもあります——啓 20:4, 6, マタイ 16:28, 13:41, 43。
  - B. この王国は、キリストの王国また神の王国です。この面によると、キリストは神と共に王として支配します。またわたしたちは、キリストが神として、王として支配すると言うことができます——啓 11:15。
  - C. キリストが再来して、諸国民に裁きを執行した後、世の王国はキリストの王国となります——ダニエル 7:13-14, 2:44-45。
  - D. 啓示録第 11 章 15 節において、主が永遠にわたって王として支配するのは、主が千年王国と新天新地において、永遠にわたって王として支配することです——啓 22:5。
  - E. すべての勝利者は、千年の間、キリストと共に王として支配します。またすべての救われた者は、永遠において、永遠にわたって王として支配します——啓 20:4, 6, 22:5。
- V. 主イエスは、信者たち、ユダヤ人、諸国民を取り扱った後、千年期を、すなわち、千年間にわたる地上でのキリストと神との王国をもたらします——啓 20:4, 6 :
- A. 千年期は、キリストが王として再び来て、この世を支配した後の、また新天新地の前の時を指しています。
  - B. 千年期の間、すべての諸国民はキリストに来ます——ゼカリヤ 14:16。
  - C. 旧約聖書には、千年王国に関する多くの節があります——詩 2:6, 8-9, イザヤ 2:2-5, 11:1-10, 65:20-25, ゼカリヤ 8:20-23, 14:16-21。
  - D. 使徒第 3 章 21 節の「万物復興の時」は、千年期を指しています：
    - 1. この復興は、人に影響を及ぼすだけでなく、全宇宙にも、すなわち、天、地、動物、さらには樹木にも影響を及ぼします。
    - 2. 人の墮落を通してのろわれたあらゆるものは、復興されます——イザヤ 11:6, 30:26。
  - E. 千年期は準備の時代として、神によってなおも用いられます：
    - 1. この時代の間、神は召会の時代の中に成就されていなかった聖徒たちを成就します。それは、彼らが資格づけられて、神の永遠の王国のために新エルサレムの中へと入るためです。
    - 2. 神はまた千年期の間、復興された諸国民をきよめて、新しい地の民とならせます。
  - F. 神の御子キリストにある信者たちは、再生されて神の王国の中へと入りました。そして彼らは今日、召会生活の中において神の王国の中に生きていますが、すべての信者が千年期にあずかるのではなく、勝利を得た者たちだけが千年期にあずかります——ヨハネ 3:5, 15-16, ローマ 14:17, 啓 12:10-11, 2:26-27, 3:21。

VI. マタイ第 16 章 28 節から第 17 章 5 節で描写されているものは、千年期における天の王国の実現の縮図です：

- A. この縮図の中心は、栄光を現されたイエスです。そして彼と共に、旧約の勝利者を表すモーセとエリヤがおり、また新約の勝利者を表すペテロとヤコブとヨハネがいます——マタイ 17:1-3。
- B. ペテロとヤコブとヨハネは、山上で主イエスと共に、王国の来たるべき実現の前味わいを持ちました——マタイ 16:28 — 17:3。
- C. 主イエスが変貌させられた（主イエスのかたちが変わった）ことは、彼の人性に彼の神性が浸透し、飽和したことを意味します。この変貌は、主イエスの栄光が現されたことでした——マタイ 17:2：
  - 1. 主イエスの変貌、輝くことは、彼がご自身の王国の中で来ることでした。彼の変貌のある所には、王国の到来があります——マルコ 9:1-4. ルカ 9:27-31。
  - 2. 主イエスの変貌は、彼が何であるかの実際化でした。
  - 3. 王国は、主イエスの実際が輝くことです。彼の輝きの下にあることは、王国の中にいることです——啓 22:4-5。
  - 4. 千年期において、勝利を得た信者たちは、キリストと共に王国の輝かしい栄光の中にいます。「その時、義人は彼らの父の王国で太陽のように輝く」——マタイ 13:43 前半とフットノート 1 と 2。